第６号 院友大分

発　行
國學院大學院友会大分県支部
発行責任者　支部長 髙司信太郎
編集責任者　事務局 紀田　兼宣
（金鷹山若宮八幡社宮司）

〒873-0004 杵築市大字宮司336番地
電 話　0978-62-3148
FAX　0978-69-7035
E-mail : info@kintakayama.com
公式 HP 金鷹山　若宮八幡社　検索

支部長挨拶



國學院大學院友会　大分県支部
支部長　髙 司 信太郎
（79法・80神専攻）

令和六年の新春をお迎え致しました。真におめでとうございます。

國學院大學が、日本文化の究明と神職養成を行う中央機関、皇典講究所として創立より、百四十二年となりました。

その五年後、今日の國學院大學院友会の基が設立され、百三十七年となります。

現在、九千人近い学生が学んでおります。

大学の学術研究成果は、著しく文化活動の発信、ソフトテニス部・硬式野球部・陸上競技部・柔道部の活躍は目覚しく、院友の一人として喜びに堪えません。

院友会支部活動を振り返り、昨年の公益事業文化講演会は、八月二十六日、大分センチュリーホテルで、テーマ『地域の観光と交流』と題して、國學院大學観光まちづくり学部長　西村幸夫教授に講演をして戴きました。

当支部は、令和四年四月、六番目の学部となる「観光まちづくり学部」が始動する前年より、國學院大學が培ってきた教育・研修の実績や歴史・文化・自然にふれた特色を活かした観光を基軸とした多様な側面から、地域に貢献できる学問推進の学部に興味を持ち、キャンペーンを本紙で張ろうと企画してきました。

その中で、院友会本部の協力を戴き、これから國學院大學の学問の新しい可能性と方向と院友の活躍を夢に描き、大分県内の院友に学部の特色を周知してきました。

更に、大分県内の市町村に國學院大學が地域の「まちづくり」に持続可能な貢献のできる学部が出来たことを伝え、連携を図っていく活動をしたいと話し合っています。

そこで、講演会パンフレットを作成し、大分市役所・別府市役所・由布市役所・国東市役所等々に持ち込み、ご都合を賜った市長には、直接支部長・副支部長が共に、「観光まちづくり学部」の概要を説明、講演の主旨を伝え、市政の協力をお願いしてきました。

講演当日の市長・観光課職員・観光にかかわる、さまざまな方々のご来場を戴き、西村教授の「まちづくり」の経験と学術研究にふれ、その学問の広さ、人づくりの分りやすさ等、聴教の喜びを共々に語って下さいました。

新型コロナウイルス感染症が、学校・高齢者施設・医療施設等にあって、いまだ収まらない八月でしたが、当会場では災禍無く、院友を始め多勢の方々が、西村教授の「まちづくり」として手掛けた講演会場目前の大分駅南口広場の開発等の特徴など、貴重な説明に臨場感を持って、感銘を受けておりました。

西村先生、院友会本部、大学関係者の皆様、院友会支部の皆様、かかわりのある皆様、講演会にご尽力を賜り、真に有難うございました。

新年をこのようにお迎えし、今年も「院友大分」の発刊に力を注ぎ、役員一同力を協えて、院友の皆様の一層のご協力を仰ぎ、大學の社会貢献の一助として、更に院友会組織充実と発展の基を築いて参りたいと願いながら、年頭のご挨拶と致します。

謹みて新年の御祝詞を申し上げます

令和六年　元旦

〈院友大分第六号の目次〉

・支部長挨拶（1頁）
・國學院大學ご寄稿
〈仮殿遷座祭と観月祭〉（2頁）
・院友会大分県支部総会の報告（3頁）
・広告協賛（3～4頁）

國學院大學院友会大分県支部役員一覧

役員

役職名	氏名	卒期
支部長	高　司　信太郎	79
副支部長	塩　月　洋　二	87
	宮　本　隆　之	91
	萱　島　祥　彦	86
	實　﨑　佑　一	73
監　事	阿　部　健　郎	82
	三　井　俊　夫	82

顧問

役職名	氏名	卒期
顧　問	野　崎　邦　康	71
	工　藤　恒　彦	75

事務局

役職名	氏名	卒期
事務局長	神　　大和男	107
事務局次長	横　山　田鶴子	86
	紀　田　兼　宣	92
幹　事	長　山　義　徳	79
	原　　勝　海	104
	園　田　吉　治	106

事務局

役職名	氏名	卒期
会　計	後　藤　尚　子	96

地区役員

地区	氏名	卒期
中　津	清　水　勝　彦	96
宇　佐	丸　山　信　一	103
高　田	山　本　龍　司	90
国　東	岐　部　準　次	85

地区役員

地区	氏名	卒期
別　府	河　野　茂　樹	86
杵　日	紀　田　兼　宣	92
日　田	橋　本　　敦	93
大　野	佐　保　光　康	90
竹　田	上　島　弘　二	75
臼　津	佐　藤　景　郎	96
佐　伯	矢　野　大　和	88
大　分	實　﨑　佑　一	73

國學院大學ご寄稿〈仮殿遷座祭と観月祭〉

▽仮殿遷座祭　新たに神殿を令和七年度に竣工予定
▽観　月　祭　学生たちによる雅楽の演奏奉納を行う

今号に於きましては、國學院大學の現況報告として①仮殿遷座祭（九月十一日）②観月祭（十月二十八日）

昨年それぞれ斎行された神事について大学当局のご寄稿を戴き、紙面をもちましてご報告申し上げたいと思います。

仮殿遷座祭について

●九月十一日（月）に斎行

1．当日スケジュール
午後５時～仮殿清祓
午後７時～仮殿遷座祭
一、出御（出御に際し、キャンパス内消灯し浄闇へ）
一、入御
一、仮殿へ役員参列
一、終了にあたり、理事長挨拶

2．参列者
約１００人（理事長、大学学長ら役員、祭員・奉仕員［教職員、学生］）

3．当日の様子
当日は、法人役員が参列し、教員・職員・学生らがご奉仕致しました。



浄闇のなか、仮殿へと進む行列（國學院大學広報課提供）

斎主による祝詞奏上の後、奉仕員に威儀物を授けました。その後、斎主が殿内に参入し、「御」を奉戴。絹垣を巡らし、祭員・奉仕員にて列次を立てました。

この間、奏楽警蹕しつつ、キャンパス内の明かりを消灯。浄闇の中、隊列は仮殿に向け行進致しました。

仮殿へと入御された後、役員参列のもと神饌を供し、斎主が祝詞を奏上。続いて、斎主、理事長・学長が玉串を奉りて拝礼致しました。

滞りなく祭祀終了し、理事長が参列者、祭員・奉仕者に挨拶を述べました。

4．神殿および新神殿について

〈神殿〉

現在の神殿は、昭和５（１９３０）年に皇典講究所理事で実業界の重鎮でもあった和田豊治氏のご寄付により建立。本来は、渋谷校地への移転と合わせ建立される予定でしたが、渋谷移転直後に発生した関東大震災により被害を受けた校舎の復旧に全力を挙げたため、校地移転七年後の御鎮座となりました。今までの神殿は、たまプラーザキャンパスへと移築し、歴史的建造物として保存する予定となっております。

〈新たな神殿〉

学校法人國學院大學創立百四十周年事業の一環として、渋谷キャンパス御神域には、明治神宮鎮座百年記念事業に際し建てられた同宮の御仮殿の材を用いて新たな神殿を造営するとともに、御神域の整備を行ってまいります。

新たな神殿の竣工は、令和七年度中を予定しており、御祭神が仮殿にお鎮りの間は、境内の一角に遥拝所が設けられております。

観月祭について

●十月二十八日（土）に斎行

1．開催場所
國學院大學渋谷キャンパス５号館ピロティ特設舞台

2．演目
〈管絃〉
双調
○武徳楽
○酒胡子
○胡飲酒破
〈祭祀舞〉
○豊栄舞
○浦安舞
〈舞楽〉
○登殿楽
○萬歳楽

3．当日の様子
観月祭は、平安時代から続く十五夜に満月を鑑賞する「中秋観月」の伝統に由来するもの。５号館ピロティに設けられた特設舞台で、約１００人の学生が日本伝統の管絃、祭祀舞、御神楽、舞楽を披露しました。

管絃では、「武徳楽」「酒胡子」などを演奏。息の揃った演奏で、会場が荘厳な雰囲気に包まれました。続く祭祀舞では、「豊栄舞」「浦安舞」を披露し、色鮮やかな装束に身を包んだ学生たちが舞を奉じました。


女子学生による一糸乱れぬ祭祀舞の披露



男子学生が厳かに披露した登殿楽



壮麗な装束も観客を魅了した萬歳楽

続いて舞楽「登殿楽」「萬歳楽」を厳かに舞い、約２時間の観月祭が終了しました。

これまで合同稽古などに励んできた学生たちが観客を魅了していました。


雅な調べがキャンパスを包み込んだ管絃

院友会大分県支部総会の報告

令和五年八月二十六日（土）に大分市で開催
西村幸夫氏を講師に迎えて文化講演会を実施

去る令和五年八月二十六日（土）大分市のセンチュリーホテルに於いて、令和五年度の総会及び國學院大學の文化講演会が盛大に開催されました。

ここ数年来の感染症の対策により中止の已む無きに忸怩たる思いでありましたが、感染症の五類引き下げを機に、慎重なる審議を行いました結果、久方ぶりの総会開催となりました。

文化講演会は、國學院大學の西村幸夫氏（観光まちづくり学部長）を講師にお迎えし、「地域の観光と交流…魅力あるまちづくり…」と題してご講演を賜り、一同熱心に拝聴を致しました。



西村教授によるご講演



高司支部長挨拶

総会では①経過報告②会計報告（一般会計及び会報誌会計）③その他等が審議され、また懇親会でも久しぶりに対面での会話ができることの喜びを噛みしめ乍ら一同楽しく懇談し、最後に聖寿の萬歳を行い、来年度の総会での再会を約して散会となりました。

当支部におきましては、年間の活動も感染症の収束の世情を鑑みて少しずつ従来の状態に致しますと共に、会報誌も年に二回（正月号と盛夏号）発行しますので、支部員各位におかれましては、ご理解を賜りまた年会費につきましても未納など無く、皆様お振り込みを戴きますようご援助のほど宜敷くお願い申し上げる次第にございます。


講演を一同熱心に拝聴


今井副会長ご挨拶


聖寿萬歳で彌榮を祈る



和やかな懇親会

ともに生き！ともに喜ぶ
碧い海、蒼い空、青い木々
に包まれて…医療と福祉の街。
Hot Spring of Shiraume
別府湾リゾートホーム
医療対応型有料老人ホーム（訪問看護利用）
理事長　高司 信太郎（法79 神専80）
理　事　高司 智太郎（法114）
一般社団法人 青山医療福祉協会
別府湾リゾートホーム
〒874-0818 別府市浜脇山家 12組
tel.080-1537-4907（担当者）
ホーム tel.0977-27-1222　デイサービス tel.0977-27-1333　fax.0977-27-1334（共通）

［無縁社会をなくす運動］推進
私たちの理念は〝家族〟になること！
白梅の花
住宅型有料老人ホーム
●入居時に経済的にお困りの方の相談もお受けしています。
理事長　高司 信太郎（法79 神専80）
園　長　高司 信一郎（法109 神専110）
医　療　＊主治医はそのままでも構いません。提携医院／原嶋内科医院（往診あり）
在宅酸素　透析　認知症　胃ろう　インシュリン　ほか
受入可能な方　＊原則、要介護の方の施設です。
生活保護
短期利用 体験入居（3,000円／日）
静かな住宅地の中にあります。
特定非営利活動法人　青山白梅会
住宅型有料老人ホーム 白梅の花
〒874-0901 別府市中島町11番25号 Tel 0977-24-2000
受付はいつでもOK! お気軽に! お役に立ちます。
080-1537-4907（担当／施設長）
ご希望があれば老人ホーム葬（軽費）いたします。＊火葬・霊柩車などの諸経費実費は別途必要になります。



別府総鎮守　別府温泉の守護神

八幡朝見神社

874-0812
大分県別府市朝見２丁目15番19号
TEL 0977-23-1408



企画
アイデア
湧いてます。

総合広告代理店

AB AGENT FOR BUSINESS

株式会社 エイエフビイ

〒870-0003
大分市生石4丁目1番20号大鉱ビル3F ℡.097-535-0678
〈主な取扱媒体〉TV・ラジオ・新聞・看板・雑誌紙 等

實﨑 佑一（文史73）

矢野大和事務所

代表　矢野 大和
（鷹鳥屋神社宮司）

笑い話を含めて口演してます
テーマ「日本人の底力」
聞きたい人は、
是非ともご連絡下さいませ。
TEL 0972-54-3402



ONIX
有限会社 明豊マイカーセンター
オニキス大分地区正規加盟店
大分メンバーショップ

有限会社 DAIHATSU ダイハツピット店

明豊マイカーセンター

オニキス大分地区正規加盟店
大分メンバーショップ
大分県大分市東津留2-9-22（花津留バス停前）
■営業時間：AM10:00～PM7:00　■定休日：火曜日
0120-81-3322



世界農業遺産の里
国東半島

萱島酒造有限会社
代表取締役社長
萱島　進

萱島酒造有限会社
顧　問
萱島 祥彦
（８６期・法）

西の関 日本酒
Nishinoseki